

# 証券優遇税制を延長

## 大金持ち優遇の不公平税制—日本共産党は反対

4月20日に開催された沼田市議会臨時会で、歴代自民党内閣がすすめてきた「証券税制減税」(原則では配当・譲渡所得に20%の課税を半分の10%に減税)を予定された期限がきて原則に戻さなければならないのに、またまた麻生内閣が3年間の延長を強行したのに伴い、市民税分3%を1.8%に3年間減税する条例改正が提案されました。

日本共産党市議団は、「株式を大量に所有している富裕層に減税の恩恵が集中するという大金持ち減税であり、一般市民には、同時期に、定率減税の廃止をはじめ、老年者や年金者の増税をすすめながら、大金持ちにはこのような減税を続けるという「不公平税制」そのものであり、認めるわけにはいかない」という理由で反対しました。

## 介護給付金の限度額を1万円引き上げ



国民健康保険に加入している40才から64才までの被保険者の介護納付金(介護保険料)の限度額が1万円引き上げる提案が出されました。共産党市議団は、「介護納付金(介護保険料)については、国の負担こそ引き上げるべきであり、これ以上の被保険者負担の引き上げは認められない」として反対しました。

## プレミアム商品券補助金全会一致で可決

沼田商工会議所、沼田東部商工会がプレミアム10%付きの商品券を5,000万円規模で発行するための10%のプレミアムの500万円分の補助金について提案があり、内容や時期、規模などについて質疑がありましたが、全会一致で可決しました。

これにより、5月15日から「プレミアム商品券」が発行されることになりました。詳細については、市広報や折り込みチラシ等で市民に周知されますが、1,000券が11枚綴りで1万円で発行される方向です。

2009年4月26日 472

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料

## 北部後援会が花見・総選挙勝利へ元気に!



日本共産党北部後援会は、4月18日に満開の桜が散り始めた十王公園で、「花見の会」を開催し、15人が参加しました。

永井会長は、「いよいよ総選挙が近づいてきたので、今度こそ前進できるよう頑張ろう」とあいさつ、井之川市議は、

「厳しい不況で生活相談者も急増しているのに、この利根沼田でも派遣村をやる準備を進めている。麻生内閣の景気対策は、従来型の大企業向け公共事業が中心のばらまきだけで、本当に困っている人たちは助からない。なんとしても日本共産党を伸ばすために先頭で頑張る」と決意を表明しました。

桜の花びらが酒杯に入るなどの趣もあり、日本の民謡をはじめ世界の革命歌や労働歌も飛び出し、盛況な花見会でした。



## 初夏を呼ぶ吹割の滝開き!



4月17日、奥利根に初夏の香りと呼ぶ「吹割の滝」開きが行なわれました。奥利根地方は、これから晩秋まで本格的な観光シーズンを迎えます。